

令和 2 年 1 0 月 7 日

## 令和 3 年度国立大学法人運営費交付金概算要求額の伝達等について

令和 2 年 9 月 3 0 日に文部科学省から伝達のありました本学の令和 3 年度国立大学法人運営費交付金概算要求額及び令和 3 年度国立大学法人等施設整備概算要求事業について発表します。

### 【国立大学法人運営費交付金概算要求】

文部科学省より伝達のあった本学分の概算要求に係るポイントは次のとおり。

地域の教育研究拠点として地方創生に資する教育研究組織の設置や、Society5.0 に向けた人材育成に資するための体制構築など、各大学の戦略的な教育研究組織整備を支援するとして、国立大学全体に係る経費（教員人件費相当額 / 新規・拡充分）として 8 億円が計上された。

本学については、食農学類で構想している「発酵醸造研究所」（仮称）設置関連で人件費（拡充分）が計上された。

拡充分 5,294 万円（継続分と合わせると 1 億 4,823 万円）

地域の中核としての連携強化を通じた大学の機能強化や、感染症対策や防災・災害対応など、教育研究の基盤設備の整備を支援するとして、国立大学全体に係る経費として 284 億円が計上された。

本学については、食農学類関連で 1 件の設備整備に係る経費が計上された。

9,661 万円

国内外のネットワーク構築や新分野の創成等、共同利用・共同研究拠点の強化に資するプロジェクト分として、環境放射能研究所の取組が継続計上された。

1,000 万円

各大学の機能強化の方向性に応じた取組をきめ細かく支援するための「3つの重点支援の枠組み」の評価に基づく再配分及び「成果を中心とする実績状況に基づく配分」については、予算編成において決定するとして、具体的な額は示されなかった。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により家計が急変した学生等に対する授業料等軽減措置の支援については、予算編成過程において検討するとして、具体的な額は示されなかった。

少人数によるきめ細かな指導体制の計画的な整備支援分については、予算編成過程において検討するとして、具体的な額は示されなかった。

管理棟の耐震改修工事に伴う設備費が計上された。

737 万円

## 【国立大学法人運営費交付金等概算要求】

国立大学法人施設整備概算要求事業については、次の事業が計上された。

L 講義棟改修（単年度）

L 講義棟改修（単年度）

ライフライン再生（排水設備）（単年度）

ライフライン再生（消火設備）（単年度）

ライフライン再生（防災設備）（単年度）

（お問い合わせ先）

財務課予算係 金谷 光泰

電話：024-548-8014

メール：zaimu@adb.fukushima-u.ac.jp